

# シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
CST	CST 学科探究	2	2	CST	12

教 科 書	特に指定しない。	副 教 材	特に指定しない。

科 目 の 目 標	「CSTMUプログラム」を通して、日本大学理工学部への理解を深め、自らが本当に学びたいことや将来なりたい職業等を見つける。学科選択をする際の一助にする。

科 目 の 概 要	日本大学理工学部との高大連携教育の一環である「CSTMUプログラム」として、理工学部全14学科の学科説明
	講義を受ける。また、施設見学や体験学習等を通して学科に対する理解を深める。

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」 ②「課題対応力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	理工学と理工学技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、理工学的技術を身に付けているとともに、進展する科学技術や社会の特質及びそのような社会と人間とのかかわりについて理解している。	事象を理工学とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて理工学的視点から適切かつ効果的に用いている。	進展する科学技術と人間社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に理工学的視点を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
評 価 の 方 法	試験は行わず、レポートによって評価する。	試験は行わず、レポートによって評価する。	試験は行わず、レポートによって評価する。

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	4月24日 情報教育研究センター・図書館利用説明会 5月1日 精密機械工学科説明講義 5月8日 航空宇宙工学科説明講義 5月15日 建築学科説明講義 6月5日 まちづくり工学科説明講義 6月12日 物理学科説明講義 6月19日 物質応用化学科説明講義 6月26日 海洋建築工学科説明講義	「AI&ロボットで夢を実現する方法」 「空と宇宙を飛ぶ機械」 「設計製図の授業見学」 「まちをデザインする仕事“まちづくり”の魅力を知ろう！」 「物理学とは何だろうか」 「化学による先端材料の創製～化粧品・日用品から医薬品まで～」 「海からみる海洋建築の現在（いま）と未来」
2 学 期	9月4日 電気工学科説明講義 9月11日 数学科説明講義 9月18日 応用情報工学科説明講義 9月25日 機械工学科説明講義 10月23日 電子工学科説明講義 10月30日 土木工学科説明講義 11月6日 交通システム工学科説明講義 12月16日 駿河台校舎見学会 12月18日 生徒と大学教員による懇談会①	「電気工学科研究紹介」 「数学とデータサイエンス」 「ソフトウェア探訪」 「機械エンジニアの仕事と機械工学科の先端研究紹介」 「最先端エレクトロニクス」 「未来の社会を支える土木工学」 「パーソナルモビリティや交通シミュレーターを体験しよう！」 大学教員と話し合いを行い、3年次の学科選択について考える。
3 学 期	1月15日 生徒と大学教員による懇談会② 1月22日 生徒と大学教員による懇談会③ 1月29日 生徒と大学教員による懇談会④ 3月11日 一般教育授業説明会	大学教員と話し合いを行い、3年次の学科選択について考える。 大学での授業について知る。